

家庭ごみの有料指定袋制導入後における京都市のごみ収集量について

京都市では、この度、平成 18 年 10 月に家庭ごみの有料指定袋制を導入して以降のごみ収集量を、下記のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

制度実施後の半年間で、家庭ごみが前年下半期と比較して約 15% 減量し、事業系ごみも含めたトータルでも 6% 減量するなど、京都市民の皆様の高い環境意識に支えられ、着実にごみの減量が進んでいます。

記

1 家庭ごみ

	10月～12月	1月～3月	合 計
18年度	59,004 t	57,487 t	116,491 t
17年度	69,396 t	67,065 t	136,461 t
対前年度比	15.0% (10,392 t)	14.3% (9,578 t)	14.6% (19,970 t)

対前年度比：前年同月のごみ量との比較（以下同じ）

2 缶・びん・ペットボトル

	10月～12月	1月～3月	合 計
18年度	3,471 t	3,214 t	6,685 t
17年度	4,320 t	4,118 t	8,438 t
対前年度比	19.7% (849 t)	22.0% (904 t)	20.8% (1,753 t)

3 業者収集ごみ量

	10月～12月	1月～3月	合計
18年度	67,257 t	59,607 t	126,864 t
17年度	65,874 t	59,248 t	125,122 t
対前年度比	+2.1% (+1,383 t)	+0.6% (+359 t)	+1.4% (+1,742 t)

4 持込ごみ

	10月～12月	1月～3月	合計
18年度	30,113 t	23,737 t	53,850 t
17年度	29,840 t	23,713 t	53,553 t
対前年度比	+0.9% (+273 t)	+0.1% (+24 t)	+0.6% (+297 t)

5 1～4の合計

	10月～12月	1月～3月	合計
18年度	161,944 t	144,133 t	306,077 t
17年度	171,364 t	154,307 t	325,671 t
対前年度比	5.5% (-9,420 t)	6.6% (-10,174 t)	6.0% (-19,594 t)

街頭ごみ等の「その他ごみ量」も含む。

(参考)

循環型社会推進部ホームページアドレス：<http://www.city.kyoto.jp/kankyo/recycle/index.html>